

# NFCとスマートデバイス、ソーシャルメディアを活用した次世代プロモーションシステム

技術分野: RFID、ICカード

申請会社: 凸版印刷株式会社

共同申請会社: 株式会社サイバーエージェント

## リアルな場と ネットの場をつなぐ 「LinkPlace」

### システムの概要

NFCとスマートデバイス、ソーシャルメディアを活用し、リアルを通じてネットに広く情報を伝播させることが可能なO2O(オフライン・ツー・オンライン)プロモーションシステム。

ICタグを、展示会場やイベント会場に設置されたNFCリーダー(NFC搭載スマートデバイス)にタッチすると、ユーザ固有のFacebookページや企業のFacebookページに自動的に「いいね!」が送信され、コンテンツ(記事や写真、ファイルなど)が投稿される。

※ICタグは、カード、リストバンド、キーホルダーなどの形で配布される。



## システムの特徴

### ▶ ユーザの手間を軽減

タッチするだけで自動的に投稿されるため、ユーザが専用アプリケーションをインストールしたり、Facebookへログインする必要がない。

### ▶ 高い宣伝効果

商品の情報をFacebook上に表示させ、ユーザの友達にも情報が共有・伝播されるので、ネット上での情報拡散による高い宣伝効果が期待できる。

## オプション

企業の展示会場や商業施設での**集客力と訴求力を向上させるさまざまなオプション機能**をご利用いただけます。

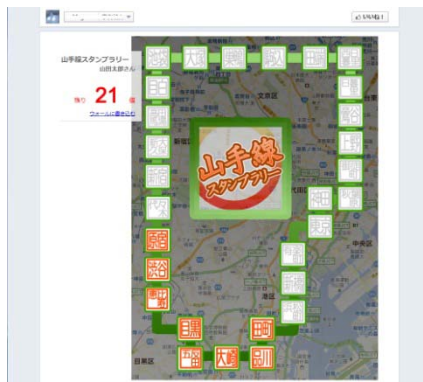
●ゲーム性を付加することでプロモーションの参加率や口コミなどの伝播効果を向上させる「**Facebook上での投票ランキング表示機能**」「**プレゼント抽選機能**」「**スタンプラリー機能**」

●ソーシャルメディアと組み合わせることで参加型のインセンティブとなり、口コミの誘発や宣伝効果を高める「**写真投稿機能**」「**クーポン表示機能**」「**プレミアムコンテンツ配信機能**」

●Facebookの他にもTwitterやEvernoteも利用可能



Facebook投票機能



スタンプラリー機能



クーポン表示機能

## 導入事例

### ブローガーイベント「AmebaGG Beauty College」



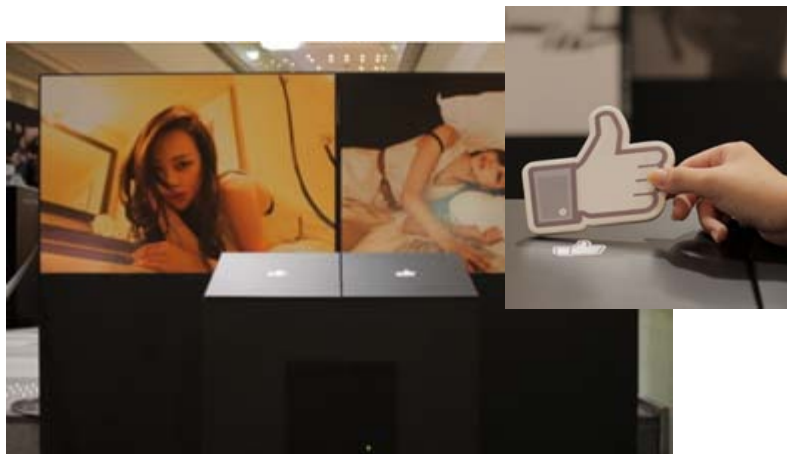
サイバーエージェントが2012年3月2日に開催したブローガーイベント「AmebaGG Beauty College」において、「リアルいいね！」プロモーションを実施しました。

会場には次世代ショーウィンドウをコンセプトにした「リアルいいね！」プロモーションの体験型企画ブースを設置し、来場した「Ameba」の女性ブローガー500名が、実際に「リアルいいね！」プロモーションを体験しました。

### ICONIQ UNKNOWN 展

Avex アーティスト ICONIQ の写真展で、7月6日から7月12日まで表参道ヒルズ本館の吹き抜け大階段で実施されました。

会場に展示された写真の一点一点に「いいね！」するためのボードが設置されており、気に入った写真を選んでタッチするだけで自分の Facebook のウォール、Twitter に写真をシェアする事が出来ます。その場で作品を撮影しなくても、作品を見たときの感動を簡単に友人・知人に知らせることができ、タッチした写真の高解像度画像をダウンロードすることもできる仕組みになっています。7日間で344人が参加し、Facebook 経由での写真展サイトへのアクセス数は44万PVに達しました。



### ap bank fes 2012 つま恋



「ap bank fes」は、音楽を楽しみながら環境問題をより身近に考える野外音楽イベントです。

Mr.Children などのアーティストによるライブステージがあり、7月14日から16日まで静岡県つま恋で開催された「ap bank fes 2012 つま恋会場」には延べ8万人が来場しました。会場内に設置された社会貢献活動のブースでは、情報を幅広く発信するためのツールとして、「リアルいいね！」プロモーションが採用され、3日間で1447人が参加しました。配布されたリストバンドをタッチすると自分の Facebook のウォールに情報が投稿され、ap bank の Facebook ページ上の「ap bank fes 2012 つま恋会場」の記事に対して「いいね！」が送信されます。この情報は Facebook 上で約5万人に伝播しました。